

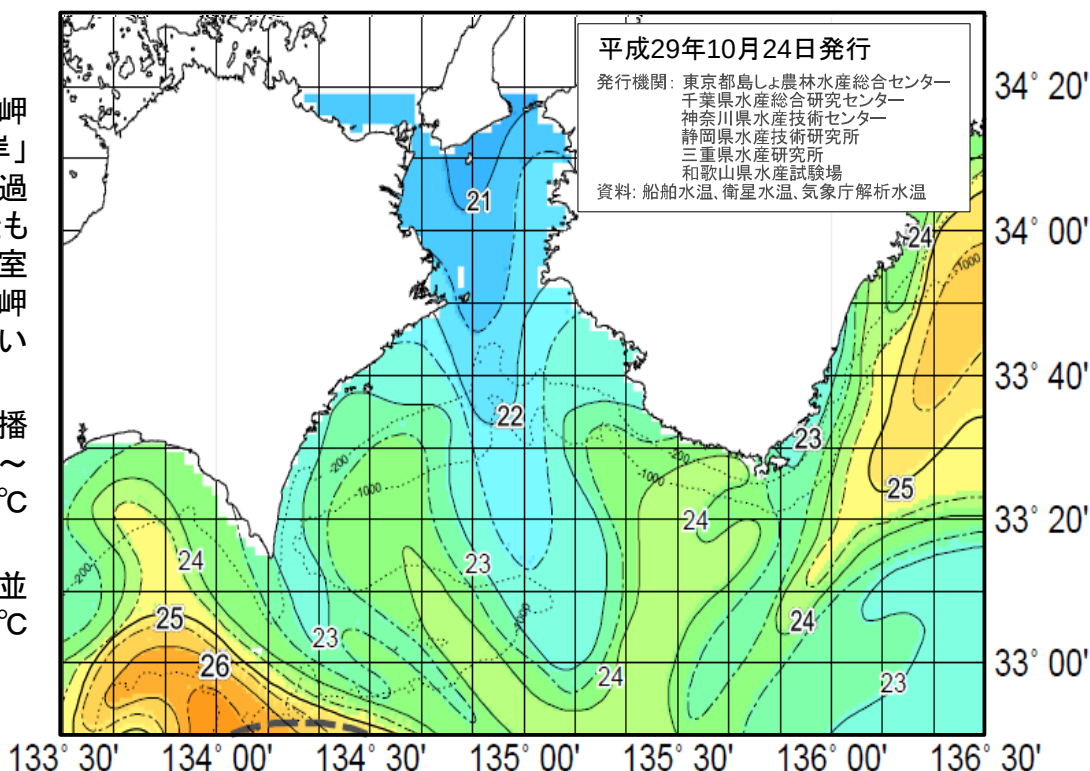
海況

1. 周辺海域の水温

黒潮は、20日頃まで室戸岬沖・潮岬沖ともに「やや離岸」で推移していたが、台風通過を挟んで23日には両岬沖とも「離岸」となり、24日現在は室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」となっている。

徳島県沿岸の水温は、播磨灘と紀伊水道では20℃～21℃台、海部沿岸では21℃～23℃台となっている。

黒潮の表面温度は平年並みかやや高めめの25℃～27℃台となっている。



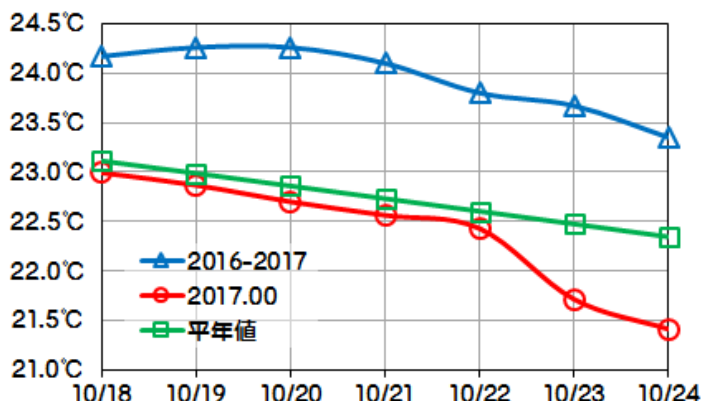
海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(10月18日～10月24日)

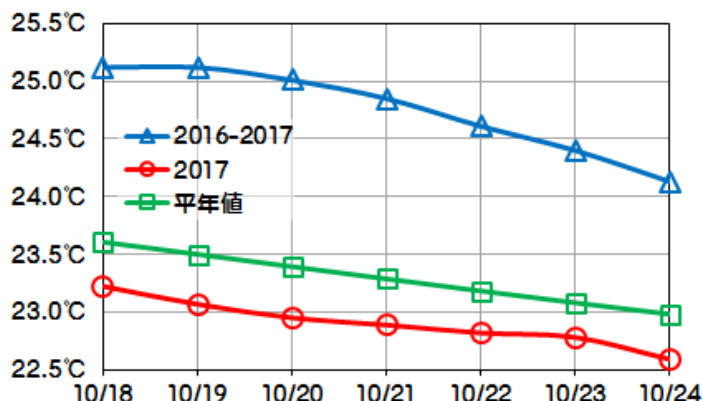
鳴門地区の地先水温は、期間半ばまで「平年並み」で、23.0℃から22.4℃まで緩やかに下がっていたが、台風が通過した22日から23日にかけて大きく下がって「やや低め」となり、24日には21.4℃となっている。

日和佐地区の地先水温は「平年並み」で、23.2℃から22.6℃まで緩やかに下がった。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平滑平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平滑平均値

3. 週間予報(10月25日～10月31日)

黒潮は、室戸岬では「やや離岸」、潮岬では「著しく離岸」～「離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや低め」の21℃台、日和佐地区は「平年並み」～「やや低め」の22℃台で推移する見込み。

漁況 2017年10月16日～10月22日（旧暦8月27日～9月3日）

前線や台風の影響で風・波のある日が多く、特に海部郡で水揚げが大きく減った。

1. 紀伊水道(標本漁協数:3)

船びき網では、シラスが20.3ト水揚げされた。

延縄では、サワラが4.7ト水揚げされた。

建網では、カワハギが0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、カンパチが1.4ト、マルアジが0.5ト水揚げされた。

底びき網では、クマエビ(あしあか)が1.3ト、ハモが0.7ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

釣りでは、ブリがつばす～小型のめじろ主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、マルアジ、マアジがともに小主体に0.9ト、マルソウダが0.4ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.1ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	81	シラス	20,250	250		↘↘
	延縄	56	サワラ	4,704	84		↘
	延縄	29	タチウオ	461	16	特大主体	↘↘
	延縄	4	えそ類	126	32		↘
	建網	30	カワハギ	315	11	大主体	↘↘
	小型定置網	19	カンパチ	1,413	74		↘
	小型定置網	16	マルアジ	506	32	大主体	↘
	小型定置網	18	マアジ	316	18		↘↘
	小型定置網	6	マサバ	201	34		↗↗
	小型定置網	16	ブリ	179	11	つばす主体	↘
	小型定置網	16	ヘダイ	171	11		↗
	小型定置網	6	ボラ	125	21	大主体	↗↗
	底びき網	19	クマエビ	1,338	70		↘
	底びき網	18	ハモ	756	42		↘↘
	底びき網	17	いとより類	330	19		↘↘
	底びき網	14	えそ類	328	23		↘
	底びき網	13	かます類	289	22		↘
	底びき網	16	コウイカ	261	16		↘
底びき網	18	モンゴウイカ	138	8		↘↘	
海部沿岸	釣り	22	ブリ	230	10		↘
	小型定置網	4	マルアジ	927	232	小主体	↗
	小型定置網	9	マアジ	912	101	小主体	↘
	小型定置網	11	マルソウダ	436	40		↗
小型定置網	9	かます類	216	24		↘↘	

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘